

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成22年9月9日 第40号
浜田市農林業支援センター

はじめに

猛暑が続くまま、暦は既に秋を迎えています。今年は台風も少なく、無事に収穫の秋に突入できることを願っています。一方、宮崎県では、ようやく口蹄疫の終息宣言が発表され、安堵するとともに速やかな再建を祈るばかりです。浜田の果樹も、赤梨、いちじく、ピオーネ、西条柿と続々と出荷されてきます。秋の味覚をぜひご賞味ください。
(浜田市農林業支援センター長 三浦 和成)

1. 各支援チームからの話題

新規就農支援チーム (担当: ^{まえばら}前原・^{やまもと}山本)

ふるさと農業研修生の合同研修会

8月26日に、浜田市ふるさと農業研修生を対象にした合同研修会を開催しました。第1回となる今回のテーマは「**就農に向けた計画書の作り方**」です。

講師である島根県西部農林振興センターの普及員からは、就農計画書の必要性について「**農業経営を計画的に実践するための指針であるとともに、関係機関から支援を得るためのアピール手段でもある**」と説明がありました。また、パソコンと参考資料を使いながら、作目や経営規模をどのように決めるかというお話もしていただきました。

当支援センターでは、9月以降もこの研修会を継続しながら、研修生一人ひとりの計画作成のお手伝いをさせていただく予定です。



認定農業者支援チーム (担当: ^{まつい}松井・^{まえばら}前原)

はばたけ、農の開拓者たち!



8月26日、**有限責任事業組合グリーンフロンティア浜田**が、「産地生産拡大プロジェクト支援事業」を活用して金城町の新開団地に整備した低コスト耐候性ハウス61棟と集出荷貯蔵施設の竣工式を開催されました。

同組合を構成する認定農業者 **佐々原洋道氏**と**有佐々木農場(有機野菜)**、**中下祐介氏(ピオーネ)**は、今年の春に新開団地に入植されましたが、作付け作業が一段落を迎えたこの時期に、活用状況のお披露目を兼ねて竣工式を企画されたものです。

代表の佐々原氏が感謝の気持ちと今後の営農に対する決意を述べられ、関係機関や施工業者といった来賓の方々からは、新開団地で先進的・効率的な農業経営を目指す同組合の躍進に期待と激励の言葉が寄せられました。

集落営農組織支援チーム (担当: ^{かまはら}鎌原・^{やまもと}山本)

産直野菜の実証試験がスタート

浜田市の集落営農組織では、水稻や大豆以外の労力活用と収益確保を目的として、**産直店舗などへ出荷する野菜栽培**に取り組んでいます。各地域に適した品目や作付体系の選定など、課題もあります。

そこで、いわみ中央集落営農連絡協議会では、新たな品目の円滑な導入を目的に、県の補助事業を活用して**ニンジン、ジャガイモ、早生系あすっこ、タマネギの実証ほ**を設置することとしました。

8月には「(農)ふれあいファーム佐野」と「営農組合てごの里おぐに」において、種子を包んだ紐(シーダーテープ)を畝に敷く方法で、11月収穫に向けたニンジンの栽培が始まりました。他の品目でも順次播種作業に取り掛かる予定です。



2. 「Uターン者・初心者向け農林業基礎研修」のご案内

島根県にUターンしてこられた方、家庭菜園などで農業を始めてみたい方、水稻・野菜・きのこ栽培や山林の管理などの基礎知識や技術を勉強したい方を対象にした研修が開催されます。興味のある方は以下の連絡先に直接お申込みください。

場 所：島根県中山間地域研究センター（飯石郡飯南町）
日 時：9/16、9/30、10/28、11/11、11/25、12/9（いずれも木曜日）午前10時～午後3時
定 員：各回15名（先着順、連続参加の方を優先）
申込先：島根県中山間地域研究センター 企画振興スタッフ
TEL 0854-76-3829 FAX 0854-76-3758 ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>
（チラシをダウンロードできます）



3. ピオーネの季節がやってきました！



8月27日、**金城町ぶどう生産者協議会**が平成22年産ピオーネの出荷目合わせ会を開催され、会員が互いの収穫物を手に取って、出荷規格の周知徹底を図りました。

同協議会では今年の出荷量18トン、販売金額1,800万円を目標に掲げ、関係機関と一体となった取組を行っています。販売促進活動として市内スーパーでの生産者による対面販売や、学校給食への供給も計画されています。

また、恒例となった**ピオーネまつり**は、9月20日（月・祝）に金城町の「リフレパークきんたの里」で開催されます。ぜひご来場いただき、「金城の黒い真珠」を味わってください。

4. 「農畜産業機械等リース支援事業」の募集が始まりました

農畜産業機械等リース支援事業（国庫補助事業）が**9月1日から30日**まで申請を受け付けています。

これは、農業機械などの借受者（認定農業者、共同販売経理を行っている集落営農組織など）とリース会社が共同で、事業主体である「全農」に直接申請するもので、県や市は経由しません。

助成額はリース料の3/10以内（上限300万円）で、リース導入計画の策定、経営診断の受診や、他に受益者が2名以上いるといった要件があります。

詳細は「全農」のホームページに掲載されています。申請期間が短いのでご注意願います。

問い合わせ先：全農 生産資材部 農機事業改革推進課 担当：中東^{なかひがし}さん（TEL 03-6271-8325）
ホームページ <http://www.zennoh.or.jp/bu/seisanshizai/nouki-lease/index.html>

5. 災害報告はお早めに！

テレビや新聞で報道されているとおり、今年は過去113年（気象庁が統計を開始した明治31年以降）で最も暑い夏となりました。「雨が恋しい」という方も多いと思いますが、台風だけは困り者です。气象台などが発表する情報に気を配り、早めの予防やこまめな点検を行いましょ。

災害が起きた場合、浜田市は被害状況をすみやかに把握し、対策を講じる必要があります。台風などにより農業被害に遭われた際には、**浜田市農林課**（22-2612）または**各支所産業課**まで早急にご連絡ください。

当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。
ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

発刊元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741（JAいわみ中央本所分館2階）

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp